第 6 回 かごしまデータ科学シンポジウム In KAGOSHIMA (鹿児島開催)

Kagoshima Data Science Symposium in Kagoshima

update:2024-07-17

2024 年 08 月 05 日(月), 06 日(火)に下記の要領で第 6 回 かごしまデータ科学シンポジウム in Kagoshima を開催いたします. 本シンポジウムは, 会場の許容範囲を考慮して開催いたしますので, 事前の参加登録を必須としております. なお参加申し込み方法は後述の「参加申し込み]をご参照ください.

KDSS

日程: 2024年08月05日(月)~2024年08月06日(火)(鹿児島市東千石町2-302F)

会場:サンプラザ天文館2階ホール(以降A会場),2階E6会議室(以降B会場)

受付: サンプラザ天文館 2 E4 会議室(参加費 5,000 円, 情報交換会費 5,000 円)(非課税)

アクセス: https://www.kaigishitu.com/detail/12777/

くくプログラム>>

1 日目受付開始: 08 月 05 日(月) 09 時 45 分から 2024 年 08 月 05 日(月) 2 階ホール 10 時 30 分開始 * オンライン発表 * * オンライン逐次通訳での発表 第 1 セッション

開会あいさつ:米	山昭成(株)新日本科学 PPD	10:30~10:35	
1 日目 A	10:35~11:50	1 日目 B	10:35~11:50
2 階ホール		2 階 E6	
医療統計	座長:池田公俊(アッヴィ合同会社)		座長:杉本知之(大阪大学大学院基礎工学研究科)
精度情報の欠測し	した生存率のメタ解析について	正方分割表における c	ontinuation odd を用いた周辺非同等性の尺度:対応の
	丸尾和司(筑波大学 医学医療系)	ある離散時間データへの	の適用を目指して
		田	村惇・篠田覚(横浜市立大学 医学部 臨床統計学教室)
Evaluation metho	d of error acceptance level at sampling SDV	ニューラルネットワーク	と渡辺ベイズの学習係数
	五十川 直樹(UCB ジャパン株式会社)	久保田理士·車谷優村	 対・鈴木譲(大阪大学基礎工学研究科システム創成専攻)
修正ポアソン回帰	・修正最小二乗回帰における推定関数の漸近	頻度流バスケット試験に	こおける効果推定量の正確信頼区間構成と 2 段階デザ
分布に基づく信頼	区間	インへの拡張	
	野間久史(統計数理研究所)	大原良太•服部 耳	総大阪大学 大学院 医学系研究科 情報統合医学講座)

昼休憩 11:50~13:30

第2セッション

1 日目 A	13:30~15:10	1 日目 B	13:30~15:10
2 階ホール		2 階 E6	
ファーマコメトリ	座長:熊谷 雄治(北里大学医学部 臨床研究センター)	統計教育	座長:椿 広計(統計数理研究所)
クス	オーガナイザー:及川伊知郎(大分大学医学部附属病院)		
医薬品開発における Pharmacometrics: 定量的システムスファーマコロジーの進展		コンペティショ	ンを活用した統計教育
三好 聡(ファイサ	デーR&D 合同会社 クリニカル・ファーマコロジー&バイオアナリティクス部)		山本 義郎(東海大学)
MIDD のさらなる活用に向けて -ICH M15 ガイドラインの現状及び credibility assessment		産学連携 PB	L や社会調査を活用した文系でのソーシ
framework について-		ャル・データ+	ナイエンス教育
仲井 健也(エーザイ株式会社クリニカルファーマコロジーサイエンス部 臨床薬理室)*			竹内 光悦(実践女子大学)
Optimal Dosing throughout and beyond Clinical Development		生成AIを利滞	5用したデータサイエンス教育
	Thomas Bouillon(PPD part of Thermo Fisher Scientific) **		岡部格明·宿久 洋(同志社大学)
休憩		15:10~15:25	_

第3セッション

1 日目 A	15:25~16:40	1 日目 B	15:25~16:40
2 階ホール		2 階 E6	
	座長:藤澤正樹(あすか製薬㈱)		座長:永久保 太士(グラクソ・スミスクライン株式会社)
馬蹄事前分布を用い	たスパース回帰モデルの選択	遺伝子の発現量	と経路地図にもとづくシグナル伝達経路異常の検出の数理モデル
	坂本 亘(岡山大学)	騎西健之	太(神戸医療産業都市推進機構 医療イノベーション推進センター),
		大森崇(京	都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 臨床統計学講座)
MMRM の基本的な語	₫_3 つの特徴と SAS 実装	ヒストリカルコント	ロールを使用した臨床試験における共変量調整手法の提案:外部
	飯田絢子(イーピーエス株式会社)	データが要約統	計量に限られる場合
		前川 優	太・服部 聡(大阪大学 大学院 医学系研究科 情報統合医学講座)
S-Quattro Simulation	n System を用いたシミュレーション活用	構造化教師付き	スパース主成分法
事例の紹介~救急的	と送、地域医療、パンデミックなど医療分	高尾	結佳,大迫亮介,石丸悠子,高橋佑弥,川口淳(佐賀大学医学部)
野における事例を中	心に~		
小木 し <i>の</i>)ぶ(株式会社 NTT データ数理システム)		

2 日目受付開始: 08 月 06 日(火) 09 時 30 分から 2024 年 08 月 06 日(火) 2 階ホール 10 時開始 第 1 セッション

2 日目 A	10:00~11:15	2 日目 B	10:00~11:15
2 階ホール		2 階 E6	
リアルワールドデータ	座長:河合統介(ファイザーR&D 合同会社)		座長:鈴木讓(大阪大学基礎工学研究科システム創成専攻)
DPC データを活用した北	海道僻地医療の GIS 分析	Invalid な操作	作変数存在下におけるスパース教師あり次元縮約を用いた平
松原玄馬	『(株式会社 4DIN)、岡田悠偉人(ハワイ大学)	均処置効果の	D推定について
		坪谷圭恵(同志社大学), 土田潤(京都女子大学), 宿久洋(同志社大学)
Transforming Pharma wit	n Real-World Data and Artificial Intelligence	グループ間の	情報借用を伴うCategorical Multi-group Structural Equation
Ashwin Rai(Evide	era in PPD part of Thermo Fisher Scientific) **	Modeling につ	かいて
		竹島大輝(同志社大学),土田潤(京都女子大学),宿久洋(同志社大学)
		重複クラスタ	ノングを用いた Q-matrix の推定について
		木元篤郎(同志社大学), 土田潤(京都女子大学), 宿久洋(同志社大学)

11:15~13:30

田中宏和(国立がん研究センター がん対策研究所 データサイエンス研究

部)

昼休憩

第2セッション

2 日目 A 13:30~14:45 2 日目 B 13:30~14:45 2 階ホール 2 階 E6 座長: 浅野健人(大阪大学医学部附属病院 未 公的統計 座長: 片野田 耕太(国立がん研究センター) 来医療開発部) 生成 AI を用いた臨床試験関連文書の自動作成 院内がん登録全国集計のデータと利用方法 浅野健人(大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部) 石井太祐(国立がん研究センター がん対策研究所 がん登録センター) 鹿児島の医療スタートアップの AI 利活用の取り組み 全国がん登録の利用例:希少がんと患者受動行動 小川晋平(AMI 株式会社) 杉山裕美(放射線影響研究所 疫学部) 公的データのリンケージによる健康格差研究 座談会

休憩 14:45~15:00

第 3 セッション

先 3 セツンヨン				
2 日目 A	15:00~16:15	2 日目 B	15:00~16:15	
2 階ホール		2 階 E6		
データマネジメント	座長:林 行和(エイツーヘルスケア株式会社)、	オンコロジ	座長:伊藤ゆり(大阪医科薬科大学 医学研究支援センター	
	渡辺敏彦(日本 CRO 協会)	l —	医療統計室)	
クリニカルデータサイエンティストって誰?		BREAST-Q	BREAST-Q を用いた乳房温存術後の主観的乳房満足度評価 -Suture	
	林 行和(エイツーヘルスケア株式会社)	Scaffold 法に	こよる整容性の検討	
			満枝怜子(相良病院 乳腺甲状腺外科)	
Data Manager にとっての Clinical Data Scientist とは		院内がん登録	院内がん登録・DPC を用いたがん患者への緩和ケア実施状況の客観指標	
	熊切 仁美(ClinChoice K.K.)	の検討		
		髙	島祐子(大阪医科薬科大学総合医学研究センター医療統計室)	
CDS の育成、CRO の立場から、自社での現状と今後の課題		地域指標であ	みた女性乳がんの年齢調整罹患率の格差とその要因:全国が	
	篠原 健(イーピーエス株式会社)	ん登録による	5検討	
		坂	根純奈(大阪医科薬科大学総合医学研究センター医療統計室)	
パネルディスカッション	ン			
	登壇者			

第 4 セッション

パネルディスカッション 16:15~17:30

リアルワールド・データの隆盛に見る医学統計学の潮流について

パネリスト:後藤昌司, 松原義弘, 勘場 貢(㈱新日本科学 PPD), 藤澤正樹(あすか製薬㈱), 金 水龍(エイツーヘルスケア㈱)

閉会あいさつ:下川敏雄(和歌山県立医科大学)

17:30~17:45

[注意事項]

新型コロナウィルス感染防止のため、感染が疑われる場合や体調が悪い場合にはご参加を見合わせていただきますようお願いいたします.

[連絡事項]

2024 年 08 月 05 日(月)に情報交換会「吾愛人(わかな)本店」にて 18 時 30 分開始 会費 5,000 円で開催予定です. 2024 年 08 月 06 日(火)の情報交換会の予定はございません.

詳細は<u>当シンポジウム事務局ページ</u>をご確認ください.

[会場案内]



会場名:サンプラザ天文館

JR 鹿児島中央駅から 市電で天文館通りで下車5分 鹿児島空港から(所要60分) 空港バス 天文館下車 徒歩5分

鹿児島空港から鹿児島中央駅までバスを使用しタクシー(10分程度)を使用するなどの方法もございます

[主催] 和歌山県立医科大学 データサイエンスセンター

[共催] ㈱新日本科学 PPD CDS 生物統計

[後援]

一般社団法人日本計算機統計学会,株式会社 NTT データ数理システム,一般社団法人日本 CRO 協会 **[事務局]** ㈱新日本科学 PPD 〒890-0081 鹿児島市唐湊 4-18-38 米山 昭成・梅田 佳史・勘場 貢(㈱新日本科学 PPD CDS 生物統計)

Web: http://kdss.org/ 事務局専用 E-Mail: jpkdss@ppd.com

[参加申し込み]

上記 Web ページの次回のシンポジウムの「参加登録」よりお願いします.

参加登録後、参加登録完了のお知らせメールが登録 ID とともにメールされます。もし受領されていない場合、 参加登録は終わっておりません。 E-mail アドレスを確認の上,再度登録頂くか事務局までお問い合わせください。 メールで申し込みされる際は以下の事項をご記載の上, jpkdss@ppd.com へご連絡ください。 お名前(漢字・フリガナ), ご所属, E-mail, 情報交換会への参加

[参加受付時の注意事項]

08月05日は2階E4会議室までお越し頂きホールにて登録IDをお知らせの上参加ネームプレートを受領後、各部屋へ移動お願いします。

受付は 08 月 05 日 09 時 45 分から開始となります.

08 月 06 日のみの参加の方は 09 時 30 分から 2 階 E4 会議室にて受付を開始します.

領収書や参加証明などは事前に登録頂いた連絡先にて事務局で参加ネームプレートを準備予定です。

変更がある場合、事務局までご連絡ください、事務局専用 E-Mail: jpkdss@ppd.com

参加費 5,000 円, 情報交換会費 5,000 円は現地にて現金のみの受付となります. なお当シンポジウムは非課税となります.